

陸上競技活動再開についてのガイダンス

競技会開催の基本情報と前提条件の確認【提出用チェックリスト】(第1版:2021年1月15日改訂)

※赤字・下線部は改訂版で追加・修正した部分になります。

主催者は以下の事項に記入及びにチェックを入れ、大会開催2週間前までに加盟都道府県陸協または日本実業団連合・地区学生陸上競技連盟に提出すること。

⇒提出先:

提出期日:

基本情報

競技会名			
開催日		開催地(陸上競技場名)	
観客の有無	※有の場合は人数を記入	競技会人数	
競技会人数の内訳	競技者: 人	競技役員: 人	チーム関係者数: 人 取材者数: 人
主催団体名		連絡担当者名	
電話番号		メールアドレス	

競技会開催の前提条件

1. 緊急事態宣言の解除

①移動制限の解除

②不要不急の外出自粛の解除

③店舗営業自粛の解除

④学校において部活動が認められている(※高校生以下の競技会の場合)

※ただし、緊急事態宣言発出中であっても、緊急事態宣言の要請内容にイベント開催の中止もしくは自粛が含まれていない場合は、競技会主催者は競技会の開催を検討してもよい。開催にあたっては、開催地の自治体等と感染防止に関する諸事項について十分に協議した上で、政府や開催地の自治体等から示された条件等を踏まえ、感染リスクをできる限り軽減させる策を講じること。

2. 競技会開催を管轄する自治体からイベントの開催が認められている。

管轄する自治体名

3. 大会開催都市もしくは地域において、新型コロナウイルス感染症に関する診療体制が整っている。

緊急時の後方支援病院がある

医療機関名(傷害等の対応をする医療機関名)

※以下、4. 5は大会当日までに準備を整え、大会当日および大会終了後まで取り組む事項

4. 競技会に関わる全ての人(審判員・競技者・コーチなど)の健康状態の管理体制を整える。

(開催1週間前の体調報告・検温の義務、および終了後2週間の体調管理・検温の義務)

5. 陸上競技活動再開についてのガイダンス「競技会開催について」に沿った競技会運営をする。